

第52回睡眠呼吸障害研究会

去る二月十四日に、東京都千代田区のベルサー
ル九段にて第52回睡眠呼吸障害研究会が開催さ
れました。一般演題は22題で、内科、小児科、
精神科、口腔外科、耳鼻咽喉科などからおよそ
三百人の睡眠時無呼吸の専門家が結集しました。
当センターの河野正己教授が特別講演の演者に
指名され、睡眠医療の連携について60分の講演
を行いました。

惜しまれて、
熊倉さん(睡眠健康指導士)退職
今後は睡眠アドバイザーとして県下で活躍

残念な報告ですが、熊倉あき睡眠
健康指導士が当院を退職して、睡眠ア
ドバイザーとして独立することになりま
した。熊倉さんには病院も、睡眠歯科
センターも、通院されている患者さん
も大変お世話になりました。紙面をお
借りしてお礼を申し上げたいと思いま
す。今後は、睡眠アドバイザーとして県
下の病医院や各種マスコミでの活躍が
期待されております。なお、「ぐっすりー
ぶ」の編集長は継続していただけること、
同誌のホームページで県下の睡眠医療
機関の情報をお伝えしたり、シーパップ
や健康睡眠に関する指導をしていただ
ける予定です。(二面に関連記事)

いびき症 三兄弟⑦ レーザー手術の巻

さて今回はのどチンコの手術が話題です。かつて全身麻酔で、のどチンコの手術よりもはるかに
大きな軟口蓋の手術が行われておりましたが、最近はレーザーや高周波メスを用いた簡単な手術が
主流となってきております。その理由は、シーパップやオーラップといった手術以外の有効性の高
い治療法が次々と開発され、すでに手術単独で治療する必要がなくなったから、そして、もうひとつ
の理由として、全身麻酔までかけて行う大きな手術が思うほど有効ではなかったからです。

さて、いびき症三兄弟では次男の上気道さんが最近レーザーメスによるのどチンコの手術を受け
たようですので、SR(エス・アールアカデミージャパン)の美人レポーターさん、今回はその模様を
伺ってみて下さい。



Vol.6 No.3
SAS支援会

〒950-0962
新潟市中央区出来島2
ととや内
電話025-285-2133

2面 1面
「熊倉さん、退職」
「いびき症三兄弟 レーザーの巻」
「緊急座談会」
「気になる医療ニュース」

連載「いびき症三兄弟」 原作 河野正己
レーザー手術の巻 その一



緊急 座談会

出席者

患者会会長 須田和行(とよ社長)
センター長 河野正己(日本歯大教授)
同門会会長 恩田 晃(恩田クリニック)
広報顧問 長北敏弥(テレビ局取締役)

河野:この度、熊倉さんが睡眠アドバイザーとして独立することになりました。センターとしては大きな痛手ですが、才能ある方です。いつまでも留めておくことは虚しく、大きな社会的損失と考えた承りました。今回、皆さまにお集まりいただき、彼女の前途を祝し、彼女が目指す睡眠アドバイザーに期待することをお聞きします。

恩田:地方の医療現場ではどうしても新しい医療知識や技術を得ることは難しい状態です。特に専門医の少ない睡眠医療については顕著です。彼女のよう知識や技術を持った人が啓蒙活動に専念してくれるのはありがたい話です。

須田:私も患者の一人ですし、長年お世話になった人が去ってしまうことは寂しい限りです。ただ、それが多くの人のためになるのなら、受け入れるしかありません。

河野:急なことで患者さんにはご迷惑をおかけします。
須田:それにしても、センターの中心の方でしたので、診療に影響でませんか?
河野:病院からは後任の補充を約束されているのですが、具体的には決まっておられません。とにかく、あれだけの人材を県下で探すのは難しいと思います。
須田:現場で苦労されている先生に苦言はいいたくないのですが...

今月の気になる医療ニュース

熊倉ちあき

日本人用マスクがフィリップスより発売されたとの事。空気漏れで目頭に風が当たる、マスクの痕が残ってなかなか取れない等悩みを抱えていた方には朗報です。ジャパンフィットのマスクでCPAPライフが少しでも快適になるでしょうか。

- 595. 「寝室でのスマホ」に警笛
596. ADHDの睡眠介入、症状大幅改善
597. OSAHSへのCPAP最適圧予測因子判明
598. アトピー性皮膚炎が心疾患や糖尿病に
599. アリセプト、レビー小体型の治療に効果
600. アレルギー薬、抗うつ薬で認知症リスク
601. インフルエンザ退治、歯磨きから!
602. うつや妄想、アルツハイマーの認知障害前に発症
603. てんかん突然死、7割がうつぶせ寝
604. 医師親はなぜ子に麻酔科勧めるのか
605. 解熱鎮痛薬 関連死1万超
606. 救急での血糖値が心不全患者の予後を予測。
607. 居眠り運転のトラックにはねられ女性死亡
608. 抗肥満薬治療の臨床指針
609. 三環系抗うつ薬抗コリン薬の使用量増加と認知症リスク
610. 子どもに向精神薬、増加
611. 子どもに向精神薬処方、増加
612. 歯周病の妊婦、「早産リスク大」
613. 首都高速への誤進入、2割に認知症の疑い
614. 術後の睡眠時無呼吸、CPC分析で睡眠の質評価
615. 新潟、子ども医療費:16年度から交付金化
616. 水分摂取などで認知症改善に手応え
617. 待たれる根治薬 早期発見の技術も
618. 大気汚染で25万人超早死に 中国
619. 虫歯ある中学生、ピーク時の半分
620. 長時間の座位、癌死・発症と関連
621. 電気刺激で肥満治療するデバイス
622. 糖尿病患者でシャルコー足
623. 道交法改正に学会が疑問
624. 日本人用シーパップマスク開発
625. 入浴突然死、9割が高齢者
626. 認知症で初の免許取り消し 予備軍800人超
627. 排卵後に禁煙すると成功率が上昇
628. 夜泣き対策へ乳酸菌で乳幼児サブリ

(これらの記事はファイルしてあります)

河野:私が泣きたい。十五年前に新潟大学から割愛で赴任して来ましたが、それ以来の最大の危機かもしれません。
恩田:私は河野先生の下で睡眠医療の認定医をとらせていただき、以来、同門会として先生を支えてきました。彼女も同門会に迎え入れ、院外から先生を支える活動

をしてもらおうと思います。
長北:私も一言。残念ながら患者ではありませんが(笑)。河野先生の旧友としてぐっすりーぷの広報をお手伝いしてきました。そう、熊倉さんの前の編集長の捧さんの代からです。確かに須田さんが心配されるように病院は大変でしょう。ただ、私は彼女のこれからの社会活動に大いに期待しております。さっそく、私が属するロータリークラブでの講演を彼女にお願いしました。医者のお話はどうしても我田引水的になりやすい。中立な立場の話こそ、真実ではないかと思えます。
恩田:それはChoosing Wiselyという考えにつながります。医療でも「賢い消費者」にならなければいけない。
河野:ちよつと脱線気味ですが...。すなわち、彼女の未来は明るく、センターと私の未来は暗いということですね。
須田:河野先生、患者会も手伝いますから、なんとか明るい未来にしましょうよ。

誰でも会員

睡眠時無呼吸症候群やその予備軍の単純いびき症や上気道抵抗症候群でお悩みの方なら誰でも会員です。会報の「ぐっすりーぷ」は病院にて無料で配布します。郵送をご希望の方は切手を貼って宛名を書いた封筒をご用意ください。

会員の声を募集中
「ぐっすりーぷ」へ
のご意見やご要望を
お寄せください。

メールでの連絡は
totoya3@po.next.ne.jp

編集後記

春への準備が着々と始まっています。市場の食材、デパートのラインナップ、道々の植物や少し温まってきた外の空気。気分がウキウキしてきますね。その反対に自律神経が乱れやすい季節。

旬の山菜には疲れや老廃物を取りのぞいて春のだるさを解消してくれる働きがあるそうです。季節の変わり目

もせりやふきのとうで元気に過ごしましょう。

Many thanks to all our sponsors

この歯科

歯科・口腔外科
河野美砂子
中央区西堀通5
025-226-6050

恩田クリニック

心療内科・内科
恩田 晃
柏崎市東本町1
0257-21-6788

古町心療クリニック

心療内科・精神科
村竹辰之
中央区古町通5
025-224-7771

TEIJIN 病人ファーマ株式会社
バイサンシリーズ
患者さんの Quality of Life の向上がデバイスの理念です
オートセットCS

FUKUDA DENSHI
医療機器専門メーカーとして、さらなる発展を目指します。
フクダライフテック 北信越(株)
0120-159-303